



議会だより

ひだか川

No. **76**

令和7年8月1日発行

発行／日高川町議会

住所 和歌山県日高郡日高川町土生160番地

TEL. 0738-22-9504

FAX. 0738-22-2093

E-mail : gikai@town.hidakagawa.lg.jp



「塔ノ島」初湯川地内

第2回定例会

第3回臨時会

- こんな質疑を行いました…………… 2
- 一般質問（3名登壇）…………… 8
- 意見書の提出…………… 13

全て原案のとおり可決！！

6月12日から6月20日まで第2回定例会が開かれ報告4件、副町長の選任、教育委員会委員の任命1件、固定資産評価員の選任1件、選挙管理委員会委員・同補充員の選挙、動産の取得1件、条例の一部改正6件、指定管理者の指定、発議1件、専決処分2件、補正予算5件が提出され、全て原案のとおり同意・承認・可決しました。

一般質問は3議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

第3回臨時会が7月4日に開かれ、工事請負契約の締結1件を原案のとおり可決しました。

こんな質疑を行いました



第2回定例会

●副町長の選任について

戸根康文氏(千津川)の選任に同意しました。

(任期4年)

(賛成全員)

●教育委員会委員の任命について

橋本富生氏(船津)の任命に同意しました。

(任期4年)

(賛成全員)

●固定資産評価員の選任について

平野浩則氏(田尻)の選任に同意しました。

(賛成全員)

●選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

次の方が選ばれました。

【委員】

垣内茂夫氏(平川)
佐々木幸生氏(高津尾)
井領研二氏(和佐)

奥村忠文氏(初湯川)

(任期4年)

【補充員】

中村秀美氏(松瀬)

佐々木英行氏(下田原)

浅間俊幸氏(熊野川)

八田節子氏(小熊)

(任期4年)

(賛成全員)

●動産の取得について

(小・中学校GIGAスクール用コンピュータ)

購入物件 小・中学校GIGAスクール用コン

ピュータ(学習者用端末620台)

契約方法 随意契約

契約の相手方 和歌山電

工・日本電通コンソーシ

アム代表者 和歌山電工

(株)(和歌山市)構成員 日

本電通(株)(大阪市)

購入金額 3千403万

1千800円

(賛成全員)

【問】

小学校GIGAスクール用コンピュータの購入は、県で共同調達を



ギガスクールパソコン

しているがどうしてか。

【答】 県が行う共同調達に参加しなければ補助金を受けられないためである。予備機の購入も補助の対象となっている。

【問】 今回の買い換えの必要性を問う。

【答】 GIGA端末は5年目になる。バージョンが古くなりセキュリティの心配がある。また、内容も進化しており、さらなるICT教育を進めていきたい。

●日高川町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正により、税条例の一部を改正するものです。

(主な改正内容)

【住民税関係】

・所得控除に特定親族特別控除を創設します。

【軽自動車税関係】

・軽自動車税種別割の標準税率の区分の見直しに伴う税率の区分の改正をします。

【地方たばこ税関係】

・加熱式たばこの課税方式を見直します。

(賛成多数)

●日高川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

賦課限度額の引き上げ及び税率の変更等を行うものです。

・医療分 所得割8.0% ↓
8.3% 賦課限度額65万円 ↓66万円

・後期高齢者支援金分均等割額 8千300円 ↓9千円、賦課限度額 24万円 ↓26万円

・介護納付金分均等割額 9千200円 ↓1万円

・軽減判定に用いる1人あたりの加算額 5割軽減は29万5千円 ↓30万5千円に、2割軽減は54万5千円 ↓56万円

(賛成多数)

●日高川町占用料徴収条例の一部を改正する条例について

民間における地価水準及び地価に対する賃料の水準の変動等を反映し、国土交通省が定める料金表が改正されたことから、条例の一部(占用料の額)を改正するものです。

(賛成全員)

●日高川町スポーツ広場条例の一部を改正する条例について

寒川広場を新たにキャ

ンプ場とするため、条例の一部を改正するものです。

(賛成全員)

●日高川町水泳プール条例の一部を改正する条例について

町民プールと学校プールの区別化、寒川水泳プール閉鎖のため、条例の一部を改正するものです。

(賛成全員)



寒川キャンプ場

問 寒川プール閉鎖のためとあるが説明を。

答 寒川キャンプ場が寒川区の指定管理となるため、その中にある寒川プールも寒川区の管理となり維持をしていく。

●日高川町中津キャンプ場条例の一部を改正する条例について

寒川キャンプ場の整備に伴い、現行キャンプ場条例に寒川キャンプ場を

加えるため、条例の一部を改正するものです。

(賛成全員)

●日高川町公の施設に係る指定管理者の指定について

寒川キャンプ場の指定管理者の指定について、議決を求めるものです。

・対象施設 寒川キャンプ場(日高川町大字寒川134番地)

・指定管理者 日高川町大字寒川134番地寒川区区長奥村昌弘

・指定期間 令和7年7月1日～令和17年3月31日

(賛成全員)

問 寒川区を指定管理者とするということであるが管理状況の報告はどうするのか。

答 毎月の収支等、町と共有しながら進めていきたい。議会にも随時報告をする。

問 指定管理料として50万円が計上されているが説明を。

答 9月以降のオープンを予定している。初年度のみ50万円を計上している。

問 契約書の取り交わしはどうか。

答 基本協定締結を7月1日と考えている。10年単位での協定を考えているが、それとは別に年度協定を交わす準備もしている。

●専決処分の承認を求める件について

(令和6年度 日高川町一般会計補正予算(第10号))

補正額

△5千787万2千円

(補正後予算総額103億5千723万1千円)

令和6年度の決算見込みに基づく予算の調整です。

・地方交付税等の交付額

が見込額を上回ったことによる増額です。

・余剰金を公有財産管理基金に積み立てます。

(賛成全員)

問 主に学校が行っている廃品回収の今後の方針についてはどうか。

答 来年、中央中学校が開校する中で協議をした。各小学校で廃品回収を実施し、中学校が手伝いにいく格好に切り替える予定である。

●専決処分の承認を求める件について

(令和7年度 日高川町一般会計補正予算(第1号))

補正額

1千831万9千円(補正後予算総額98億6千831万9千円)

県知事及び県議会議員補欠選挙(R7.6.1執行)に要する費用の増額補正です。

(賛成全員)

●令和7年度 日高川町一般会計補正予算(第2号)

補正額

8億6千469万2千円

(補正後予算総額107億3千301万1千円)

加 債務負担行為補正(追加)

防災行政無線施設再整備事業(令和9年度まで)8億8千518万8千円

地方債補正(追加)

・道路維持補修事業5千万円

・防災無線施設整備事業1億4千470万円

・スポーツ施設改修事業3千630万円

・観光施設整備事業1億4千630万円

【主な内容】

・人件費の調整(人事異動及び昇級等)847万円

・キャッシュレス窓口システム関係58万2千円

・本庁舎エレベータ修繕2千883万1千円

・川辺老人憩いの家解体工事設計業務200万円

・旧子十浦小学校解体工事(監理費含む)1億748万円

・価格高騰重点支援地方交付金事業費(定額減税関係)4千799万3千円

・林業新規就業者支援金40万円

・商工業全力応援事業補助金300万円

・宿泊施設等指定管理委託料2千786万3千円

・寒川キャンプ場指定管理50万円

・かわべ天文公園再整備2億2千円

・浄化槽設置負担金264万円

・緊急自然災害防止対策事業5千万円

・長期寿命化計画策定業務462万円

・防火水槽設置工事1千352万5千円

・防災行政無線屋外子局等整備2億4千474万4千円

・地域貢献プロジェクト

事業補助金(家庭用照明LED化)300万円

・災害協力井戸支援事業補助金100万円

・中津小学校プール床改修・別館塗装947万1千円

・川辺東小学校プールフェンス改修1千573万円

・南山スポーツ公園整備(野球場・若者センター)5千771万5千円

(賛成全員)



南山スポーツ公園野球場スコアボード整備

問 林業新規就業者支援金は、委託されている不安定な業者を支援する方向は考えないのか。

答 町内の事業体に、常用の現場作業員として就業した方を対象に支援を実施するものだ。

問 森林環境譲与税を直接林業に対して活用すべきではないか。

答 森林環境譲与税は森林整備だけでなく、林業従事者の確保や支援、技術向上、木材利用の促進などに活用している。

問 地域貢献プロジェクト補助金に、今回発電機が対象でないのはなぜか。

答 当初での申請では、発電機への要望が少なく、LED要望が多かった。今回の追加は、LEDに絞って増額した。

問 商工業全力応援事業補助金の考え方は。

答 農業、林業への新規就業への補助があるが、今回、商工業を起業する方への補助を創設した。

もう一つ、新たな産業、特産品の開発、設備への補助を創設した。

問 キャッシュレス端末の設置場所は。

答 本庁の住民課、税務課、出納室、各支所への5台を予定している。寒川出張所への設置は検証していきたい。



問 婚活イベントについて、業者丸投げとなっていないか。

答 マンネリ化を避けるべく、今回、町の意向をある程度反映できる形で

での委託とした。

町内企業からは、好評も博しているので、カッブル成立、結婚、定住へと繋がるべく今後も続けて行きたい。



問 マイナンバーカードの更新事務について休日対応を考えているのか。

答 マイナンバーの更新に関しては、誕生日順に更新時期が来ることから、休日対応ではなく、会計年度任用職員を雇い入れて対応したい。

問 町営住宅管理費における長期寿命化計画策定業務は、以前策定されたものが10年経過するので策定し直すのか。

答 今年が最終年度となり、今後10年の修繕、除却等のコスト比較も行

いながら計画を作るためのものである。

問 川辺老人憩いの家解体工事設計業務の予算が200万円とは高すぎるのではないか。

答 鉄骨造で、アスベストの存在も危惧されるので調査費も含んでおり、通常の解体費用よりは若干高いめの金額と感じている。

金額については、国の定めに基づいた設計基準を用いての算出となっている。

問 災害協力井戸支援事業、補助金として手動ポンプへの助成が計上されているが、費用と助成額に関する考え方は。

答 10万円前後の設置費用を見込む中で、生活用水使用に係る受益者の負担を考慮し、5分の4の補助率と上限10万円を制度設計している。

問 旧子十浦小学校の跡地利用と地域との話し合いの状況は。

答 撤去、解体後は防災広場として活用を申請し交付決定を受けている。現在も行われている草刈りも含めた今後の管理の仕方を解体までに地域と一緒に協議したい。

問 旧子十浦小学校解体工事について、工事中の追加費用等発生することはあるのか。

答 多量のアスベストが発生するという設計の積算業務を委託する中で予算計上なので追加で補正を求めることはまずないと見込んでいます。



問 川辺東小学

校のプールフェンスの改修工事は統合工事までにできなかったのか。

〔答〕 昨年の統合に向けた学校施設環境改善交付金事業には、このプールフェンス改修工事は、対象とならなかった。また、校舎工事を優先する判断を行った。



川辺東小学校プールフェンス設置予定箇所

●令和7年度 日高川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

補正額

△421万4千円(補正後予算総額13億5千825万5千円)

内容

電算システム改修37万4千円

寒川診療所特別会計繰出金△458万8千円です。

(賛成全員)

●令和7年度 日高川町国民健康保険事業寒川診療所特別会計補正予算(第1号)

補正額

△4百58万8千円(補正後予算総額5千491万2千円)

内容

人事異動に伴う人件費の調整△458万8千円です。

(賛成全員)

●令和7年度 日高川町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

補正額

31万6千円(補正後予算総額13億5千681万2千円)

内容

人件費(会計年度任用職員)の調整 31万6千円です。

(賛成全員)

●令和7年度 日高川町水道事業会計補正予算(第1号)

補正額

589万7千円

内容

人事異動等に伴う人件費の調整 589万7千円です。

(賛成全員)

●発議第3号

米の安定供給と食糧支援制度の改善を求める意見書について

(賛成多数)

第3回臨時会

●工事請負契約の締結について

令和7年度 防災・安全第3号-1 町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋 橋梁上部工事

契約の方法

条件付一般競争入札

契約の相手方 (株) 豊工業所(和歌山市)

契約金額 4億700万円

(賛成全員)



畑ヶ瀬橋 橋梁上部工事

◆ 議決結果

第2回定例会・第3回臨時会 審議内容と議員の賛否

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

上程議案		議決結果	1 山本喜平	2 堀辰雄	3 入口誠	4 井藤満人	5 熊谷重美	6 伊奈慎胤	7 山本芳徳	8 龍田安廣	9 山本啓司	10 堀江才二	11 吉本賢次	12 原孝文
※全賛・・・全員賛成で同意・承認・可決・認定・採択 賛多・・・賛成多数で同意・承認・可決・認定・採択 賛少・・・賛成少数で不同意・不承認・否決・不認定・不採択		議案番号	事 件 名											
第2回定例会	人 事													
	第32号	副町長の選任について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第33号	教育委員会委員の任命について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第34号	固定資産評価員の選任について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	選挙第1号	選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	条例の一部改正・制定													
	第36号	日高川町税条例の一部を改正する条例について	賛多	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第37号	日高川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	賛多	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第38号	日高川町占用料徴収条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第39号	日高川町スポーツ広場条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第40号	日高川町水泳プール条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第41号	日高川町中津キャンプ場条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分・補正予算													
	第43号	専決処分の承認を求める件について (令和6年度 日高川町一般会計補正予算(第10号))	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第44号	専決処分の承認を求める件について (令和7年度 日高川町一般会計補正予算(第1号))	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第45号	令和7年度 日高川町一般会計補正予算(第2号)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第46号	令和7年度 日高川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第47号	令和7年度 日高川町国民健康保険事業寒川診療所特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第48号	令和7年度 日高川町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第49号	令和7年度 日高川町水道事業会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議													
	発議第3号	米の安定供給と食糧支援制度の改善を求める意見書について	賛多	○	○	○	○	○	●	○	●	●	●	○
	その他													
	第35号	動産の取得について(小・中学校GIGAスクール用コンピュータ)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第42号	日高川町公の施設に係る指定管理者の指定について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3回臨時会	その他													
	第50号	工事請負契約の締結について (町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋橋梁上部工事)	全賛	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注)議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長採決」として表明。

一般質問

町政の 今を問う!



3議員が7項目の質問を行いました。



ページ	質問者	質 問 事 項
9	原 孝文 議員	1. 住民に優しい行政とは 2. 獣害対策として犬の放し飼いの実証を 3. 船津メガソーラー工事の現状と問題点
10	山本 喜平 議員	1. 人口維持にどう取り組むのか 2. 新スマート物流で山間地の物流は確保できるのか 3. 官製談合防止の取り組みはどこまで進んだのか
12	堀 辰雄 議員	1. 人口減対策について



1 住民に

優しい行政とは

様々な声が届きやすく開かれた役場に



原 孝文 議員

問 町長3期目の基本姿勢の一つである「住民に優しい行政」とは、具体的にどういったことなのか。

町政の主人公は町民であり、基本はまず町民の声を聞く事である。対応や方策をどう考えているのか。「独り善がりではできない。色んな人が関わり、協議しながら施策に取り組み」と述べているが、どのような方法を考えているのか。

町民に向かう姿勢は、1期目と比べて2期目は

少々薄れてきているように感じる。3期目での改善を求める。

答 様々な世代の声がより届きやすく、開かれた役場であるということと考えている。

住民の声に対しては、多くの方が意思表示される方向に進むことになると思う。意見を伺いにも行き、時にはお願いにも行く。地域や団体と対話する機会を設けるように努めていきたい。

私の姿勢は1期目から変わっていないと思っている。住民と共に豊かな町づくりを進めていきたい。

2

獣害対策として犬の放し飼いの実証を

多くの課題があって難しい

問

本町の産業振興にとって、獣害対策は至上の課題と言える。被害は減っていない。獣害が増えた要因は色々と考えられるが、30〜40年前まではほとんど無かったことから、以前に立返り対策をする必要がある。

なぜ、害獣が人里に現れるのか、答えは簡単で

ある。天敵が居ないからである。犬の放し飼いに取り組むべきである。

全国的に実証されており、効果や課題も見えてきている。サル対策に特化した取り組みではなく様々な策があり、本町でも本気で取り組むべきである。

パソコンで情報を収集するだけでなく、職員を何ヶ所かの先進地へ派遣して、深く研究させるべきであり、専門家としての職員を養成すべきである。

答

放し飼いの犬がいることは、人里に動物が現れなかった要因の一つと考えられるが、現在は県条例で禁止されている。

全国的に犬を使った取り組みが

されているが、多くの課題があり、減少傾向だ。獣害対策は、何をやってもし手くいかないのが現状であるが、職員の研究や研修でより効果的な対策を積極的に取り入れていきたい。



サルの群れ（越方橋付近）

3 船津メガソーラー工事の 現状と問題点

対応が遅れており、新たな課題も発生している

問 「梅雨時期までに
防災施設を完成させよ」
と県に指導をされている
が、現状はどうか。

3ヶ所の防災堰堤だけ

で、危険を回避できるの
か。規模も小さいのでは
ないか。

集落に限りなく近い場
所での工事であり、小さ



メガソーラー工事現場

な谷も盛土工で埋め立て
られる。保水力が全く無
く、土石流の危険性が高
い。対策は適切か。

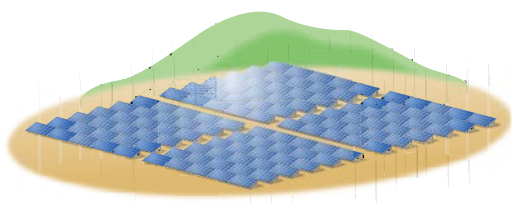
岡本区は、池の濁りの
ため、今年の稲作を諦め
たと聞くが、事業者との
協議はどうなっているの
か。また、影響は今年だ
けではなく、町も協議に
加わり、住民に寄り添っ
た対応をすべきでは。

答 予定より遅れてお
り、大型土のうによるリ
スク低減を図るよう指導
している。

3ヶ所の堰堤は、詳細
設計に基づいているが、
排水溝や沈砂池で、分
散、制御する計画だ。定
期的な土砂撤去が必要と
考えている。谷あいの盛
土部は、崩壊しないよう

安定計算により、土砂止
め擁壁を設置し、仮設の
土のうの設置も指導して
いる。

岡本区では、当初稲作
には池を使用せず川から
のポンプアップを行う予
定であったが、水が足り
ず、パイプラインも使用
出来ないことから、稲作
を諦めたと聞いている。
業者との補償交渉も平行
線のままである。町とし
ては業者に対して課題に
真摯に向き合うよう働き
かけ、住民に寄り添った
対応をしていきたい。



1

人口維持に どう取り組むのか

政策的に事業を行い人口減少ス
ピードを抑える



山本 喜平 議員

問 ①人口減少と高齢
化が著しく、集落の維持
が困難となる谷々の地区
への支援をどのように取
り組むのか。

②若者の流出を食い止める、定住、移住、就業者への支援、福祉事業従事者への支援など、町に住む人と働く人を受け入れる施策を検討すべきではないのか。

③町の育英奨学金の貸与を受けた学生が、卒業後、町に定住もしくは町で就業した場合、返還の減額・免除の制度を検討する考えはないか。

③町の奨学金を活用している学生は17名。町の人口維持には、町に戻ってもらうことが非常に大事なことだ。教育委員会とも相談し、制度設計含め研究したい。



2 新スマート物流で山間地の物流は確保できるのか

地域で安心して暮らしていける町づくりになる

問 ①町全体の課題だ、政策的にいろんな事業をすることで人口減少スピードを抑える取り組みになっている。

②若者・子育て世代には、子ども医療費や学校給食の無償化、新築住宅補助、結婚新生活支援補助などを行っている。移住・定住では、空き家バンクの充実や定住支援員の配置を行っている。新規就農支援とともに林業新就業者支援や起業応援補助も新たな施策だ。

問 令和5年度から山間部における物流課題の解消に向け、新スマート物流実装事業が運営されている。自走していくと計画された3年目だが、①地元雇用を含め4人で運営するとしていたが、新聞配達、買い物代行と本来目標の共同配達の仕組みは構築できたのか。経営の見通しはいついてい

答 ①現在3人体制で運営している。新聞配達は、地域に喜ばれている。弁当配達や買い物代行は、固定客も増えている。住民ニーズに合わせて事業として継続してほ

しい。共同配送は、現在、スポットでお中元やお歳暮シーズンの配送を受けている。それ以外の期間は共同配送には至っていない。経営的には非常に厳しい状態となっている。

②公費を投入して事業を継続していくかを考えなければならぬ。山間部から物流がなくなるのではとの不安もある中で、当事業を継続していくことが地域で安心して暮らしていける町づくりになる。



ドローンによる配送（積込作業・飛行の様子）

3 官製談合防止の 取り組みは どこまで進んだのか

住民に見える形で提言を実行に移すことが町の責任だ

問 令和7年3月に官製談合再発防止検討委員会の答申が発表された。

①旧町村単位の2つの地域に分けた地域要件の付加は撤廃したのか。

②官製談合事件は町幹部職員による基準額等の漏洩だった。基準額の入札前公表をすべきだ。

③厳罰化、執行体制の改革、倫理教育・研修制度の充実、監視・検証体制の強化などの提言がされているが、町として全面的に取り組む姿勢が求められているのではないか。

答 ①令和7年4月1日付で旧町村単位の地域要件を全面的に撤廃し、条件付一般入札の運用を

行っている。

②検討委員会からの答申では、基準額の事後公表を継続するよう提言されている。国の指針にも沿って、入札前公表は行わない。

③住民に見える形で提言を実行に移すことが町の責任だ。厳罰化は、談合にかかわった者に対して、より厳しい罰則や損害賠償請求等、関係規定の整備に着手している。

入札契約事務を独立した部署で行うことを検討している。県内の電子入札の導入事例を調査し進める。コンプライアンス研修は繰り返し行うことが重要。さらに監視・検証体制の強化に取り組む。



堀 辰雄 議員

1

人口減対策について

人口減少スピードを遅くしたい

問

人口減対策に力を入れるとのことだが、具体的にどんな対策を考えているのか。

また、子育てのしやすい環境づくりとして子育て支援サービスの充実にも力を入れてきた。

答

一期目のときから力を入れてきた施策で代表的な施策としては、若者新築住宅取得支援事業であり、住宅の確保として未利用地の払い下げや空き家を活用した移住定住の推進と共に定住支援員を配置した。



子育て移住定住PR資料

米の安定供給と 食糧支援制度の改善を求める意見書

世界的な食糧の需要ひっ迫と円安などにより食料品の値上げが相次ぐ中、米不足と米価の値上がりが生活苦に追い打ちをかけている。令和の米騒動は、日本の食と農の危機の一端を顕在化させた。農業従事者の減少が加速し、農業と農村は疲弊している。これは、食を外国に依存し、農業を軽んじてきた政治の結果である。

この現状を根本的に転換し、「農業の再生」「食の安定供給」に踏み出すことが今の重要課題である。特に、主食の米が不足することのないように対策を行い、消費者は「安心して食べ続けられる」、生産者は「安心して作り続けられる」政策の実現が求められる。

そのため、食料自給率向上を最大の目標に据え、多くの国で行われている価格保障や所得補償など農家が営農に励める基盤を整えることや、新規就農者支援、学校給食での地消、中山間地域等直接支払制度の拡充などが必要である。更に市場任せではなく、政府が安定供給に責任を持ち、ゆとりある需給見通しを立て、生産と備蓄を拡大することも重要である。

よって、国においては、食糧と農業制度を改善し、生産者と消費者の双方を守るため、下記事項の実現を強く求める。

記

1. フードバンクや子ども食堂などに行っている政府備蓄米の無償提供を拡大することや状況を見据えながら市場への放出を実施するなど、食糧不足への不安を解消すること。
2. 新たに生産者、消費者の双方を支える食糧制度へ改善すること。
3. 農家が安心して米を生産し、国民に安定供給できる政策に転換すること。
4. 米を増産し、不測の事態に備えた十分な量を備蓄すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和7年6月20日

和歌山県日高川町議会

【提出先】衆議院議長 殿 参議院議長 殿 内閣総理大臣 殿
農林水産大臣 殿 経済産業大臣 殿



伊奈議員に和歌山県町村議会議長会 自治功労者表彰

和歌山県町村議会議長会定期総会において、伊奈禎胤議長が和歌山県町村議会議長会自治功労者表彰を受賞されました。

この表彰は、議会議員として11年以上在職し、地域の振興発展と住民福祉の向上に努められた功績が高く評価されたものです。



議会からも2チーム出場しました。
健闘するも「議会Bチーム」は第5位、「議会Aチーム」は第7位（ブービー）という結果でした。



町杯ゲートボール大会



今年の近畿地方の梅雨明けは過去最も早く
今から農作物の水不足が、とても心配です。
もっとも世界を見渡せばロシアによるウクライナ侵略の帰趨、イスラエルによるガザ侵攻とイランを巡る紛争、日米関税交渉の行方、などなど不安の種は尽きません。

とりあえず7月5日は何事もなく過ぎゆき、流言飛語の不安は一つ消えましたが、私たちの不安が一つでも多く消え去り、平和で豊かな暮らしが持続的に送れるよう願うばかりです。

長い夏がまだまだ続きますが、皆様におかれましては健康に留意されご自愛されますよう、暑中お見舞い申し上げます。

(山本啓司)

